

- 1     トラック1―1   プロローグ
- 2     登場人物…月見結希（以下ゆき）
- 3             美来先輩（先輩の彼女）（以下美来）
- 4             先輩（聞き手）（以下○内セリフ）
- 5             ト書き、SE、の対象は各キャラクター色に準ずる
- 6     夕方（16時30分）
- 7     部室
- 8             3.5畳ほどの雑然とした同好会の一室。ゆきは、先輩、美来先輩とボロボロのソファで横並びに座る。（左…先輩、中央…美来先輩、右…ゆき）ノ
- 9             ートパソコンに繋げたHDMIケーブルをテレビに接続して映画鑑賞。月
- 10            見結希（以降ゆき）と先輩達は「甘い毒（1994年）」を鑑賞し終え
- 11
- 12
- 13            ゆきはソファから立ち、PCのエンターキーを押し、停止する
- 14            SE…キータップ（タタ…）
- 15     【ゆき…正面・中・普通】
- 16     【美来…やや左・近・普通】
- 17     ゆき…ふー、面白かった。「甘い毒」、やっぱり名作ですね。美来先輩はどうでした？
- 18     美来…うーん…私、ちょっとわかんなかったかな…
- 19     ゆき…え？どの辺りがです？

- 20 美来：いや、だって、好きならさ？好きな人を裏切ったりしないよ、普通
- 21 ゆき：（察して）あー、なるほど。せーんぱい？♡美来先輩、
- 22 ゆき：先輩のこと、心配してますよお？
- 23 【いこまじ】
- 24
- 25 【ゆき：正面／やや右・中・普通】
- 26 ゆき：先輩はどう思います？
- 27 【いこまじ】
- 28
- 29 【ゆき：やや右・中・普通】
- 30 ゆき：男として、彼女より、とってもかわいくて魅力的な子に誘惑されたら、
- 31 ゆき：理性とか…ポイってしちゃいます？
- 32 （んー、普通はあんな簡単に引かからないと思うけどな）
- 33 ゆき：さすが先輩！わるい女には、引かかりません？
- 34 【いこまじ】
- 35 （あたりまえだって）
- 36 【ゆき：やや右／正面・中・普通】
- 37 ゆき：美来先輩！よかったですね！先輩、浮気はしないって。
- 38 【いこまじ】

39 【美来：左・近・普通】

40 美来：そ、そういう意味で言ったんじゃないから

41 【いじまづ】

42

43 【ゆき：正面・中・普通】

44 ゆき：（笑う）大丈夫ですよㄥゼミでも私が先輩のこと、見張ってますから

45 ゆき：それに、だったら映画ばっか観てる先輩に、浮気できる暇なんてないですってㄥ

46 【いじまづ】

47

48 【ゆき：やや右・中普通】

49 （まー、そうだね。ってそれデイスってない？）

50 ゆき：もー、デイスってませんってㄥ先輩のこと褒めてるんですよ？

51 ゆき：美来先輩が授業終わるの、

52 ゆき：いつも部室で待ってるなんて、一途でやさしいなーって、私、嫉妬してまーすㄥ

53 【いじまづ】

54 （えへーいや…）

55

56

57

58 【美来：左・近・普通】

59 【ゆき：やや右・中・普通】

60 美来：え？いつも「暇だから」って言ってない？

61 ゆき：だから、美来先輩心配しすぎですㇿ先輩、意外となんですからㇿ

62 （意外とってなんだよ）

63 美来：ふふ、ほんと意外だね。じゃあ、片付けしたらご飯、食べに行こっか？

64 美来：こないだ2人で、おいしい焼き鳥屋さん見つけたの。

65 ゆき：えっ！それ、めっちゃ食べたいです！早く片付けましょ！

66 美来：じゃ、行こっか…

67 美来のスマホに着信音

68 SE：スマホ音（ピロン）

69 美来、スマホを開く、バイトを忘れていた

70 美来：あっ…やっぱ…、ごめっ！今日バイトだった！ほんとごめん！あと任せていい？

71 ゆき：気にしないでください？今度、おごりでいいですから♡

72 【いこまび】

73 美来、慌てて席をたちながら

74 【美来：左・近く中・普通】

75 美来：（ゆきに）ほんとごめんね。（男に）君も、ごめんね？

76 【いこまび】

77 【美来…左／正面・中・普通】

78 美来…絶対、埋め合わせするから。

79 【いじまび】

80 美来、部室をでる

81 S E…引き戸を開ける（ガラガラ）

82 S E…引き戸を閉める（ガラガラ、トン）

83 【ゆき…やや右・中・普通】

84 ゆき…さてと、先輩？片付けましょうか？

85 【いじまび】

86 （そうだね）

87 ノートパソコンを閉じ、ケーブルを片付ける

88 【ゆき…正面・中・普通】

89 ゆき…せんぱーい。これ、どこ置きます？

90 （適当に置いていいよ）

91 ゆき…適当って…ちよつとは部屋片づけましょうよ。置くとこないし…

92 ゆき、床に落ちている古いDVDが目に残り拾う（悪い事を思いつく）

93 ゆき…あつ、これ懐かしい…先輩この映画。私、好きなんです。先輩も好きです？

94 （あつそれ、僕も好きだよ）

95 ゆき…先輩も好き？えー♡一緒なのうれしい♡ね？先輩はどこが好きです？

96 ゆき：私はやっと2人きりになれて、見つめ合ってキスするシーン！

97 ゆき：あのドキドキ、ヤバくないです？心臓バクバクして、「好きー♡」って

98 ゆき：叫びそうになるんですよ♡先輩もそこ、好きです？

99 （んー、まあ…好きかな？）

100 ゆき：あー♡やっぱり♡先輩、絶対そのシーン好きそうって思いましたよ

101 ゆき：（シーンを思い出したふり）ふふ、思い出しちゃったら…ドキドキしてきた♡

102 （なんで？）

103 ゆき：だって、今、まさにそのシーンみたいじゃありません？先輩と二人きり…部室で

104 …ね？♡

105 ゆき：先輩のくせに、こんな空気…なんかドキドキしてます♡

106 （先輩のくせになってなんだよ）

107 ゆき：先輩は？後輩のくせにして…

108 【じいまで】

109 S E：足音（トト…）

110 ゆき、ずっと先輩に近づき

111 【ゆき：右・密着無声音囁き・少しゆっくり】

112 ゆき：ちよっとドキドキしません？

113 【じいまで】

114 （ふや…ちよ…）

- 115 【ゆき：正面・近・普通】
- 116 ゆき：ね？先輩…
- 117 【ここまで】
- 118 【ゆき：右・密着無声音囁き・ゆっくり】
- 119 ゆき：キース♡しちゃいます？♡
- 120 【ここまで】
- 121 （え？いや…）
- 122 【ゆき：正面・近・普通】
- 123 ゆき：ふふ♡美来先輩がいるから、キスはダメです？
- 124 （そっ：そう、未来がいるからゆきちゃんとキスなんてできないよ）
- 125 ゆき：ふふ♡先輩やさしー♡
- 126 ゆき：（笑う）ごめんなさいㄹ冗談ですㄹうーそ♡うそです♡
- 127 （茶化すなよ）
- 128 ゆき：あっ？怒っちゃいました？でも先輩？
- 129 【ここまで】
- 130 【ゆき：右・密着有声音囁き・少しゆっくり】
- 131 ゆき：実は…ちょっと、本気だったんですよ？
- 132 【ここまで】
- 133 （え？）

134 【ゆき：正面・近・普通】

135 ゆき：冗談ですよ♡つふふ、慌てちゃって先輩かわいい♡

136 (うるさい)

137 ゆき：(面白がる) ね？先輩。

138 ゆき：挨拶のキスならいいです？

139 (は？)

140 ゆき：ほら、フランス映画とかで、ほっぺにちゅっ♡ってやつ♡

141 ゆき：あれやりません？

142 (いや…それも…)

143 ゆき：大丈夫ですって♡ただの練習♡海外で働く時、自然に振る舞えるように♡

144 ゆき：これは浮気じゃありませんよ？ただのカルチャー体験♡

145 ゆき：ね？付き合ってください♡せーんばい？♡

146 【じゃあど】